

第12回議会報告会結果報告（東部下 会場）

日 時	平成30年11月14日(水)午後7時00分から午後9時00分まで		
場 所	文化センター郷土資料室		
参加人数	住民参加者 40人 議員 6人 事務局 1人		
地元協力団体	湯田中区・上条区		
議員役割分担表	総括責任者 高田佳久 司会進行 高田佳久 常任委員会報告者 総務産業常任委員会 渡辺正男 社会文教常任委員会 高山祐一 広報常任委員会 望月貞明 議会運営委員会 高山祐一 記録者 山本良一 出席議員 高山祐一・望月貞明・山本良一・渡辺正男・高田佳久・西 宗亮		
次第（担当者）	1. 開 会 司会者 高田佳久 2. あいさつ (1)主催者 議長 西 宗亮 (2)共催者代表 湯田中区长 三木良久 3. 報告事項 (1)議会常任委員会等報告 ①総務産業常任委員会 渡辺正男 ②社会文教常任委員会 高山祐一 ③広報常任委員会 望月貞明 ④議会運営委員会 高山祐一 (2)質 疑 4. 懇談事項 意見交換会 5. 閉 会 司会者 高田佳久		
議会に取り組んでほしいこと結果（シールアンケート）	①観光商工振興策 11名 ②農林水産業振興策 7名 ③子育て・教育施策 14名 ④高齢者・障がい者・健康福祉施策 4名 ⑤都市基盤・生活環境の整備（上下水道・道路・側溝など） 3名 ⑥行財政運営・行政サービスの向上（税・窓口など） 1名		
報告事項の質疑	質問 報告全体を通して老朽化がキーワードと感じたが、その中で、他自治体の水道管破損の報道がされていた。山ノ内町の現状はどうか。 回答 当町の状態も、事故の無いよう古いものから順次敷設替えをしている状況で、他自治体と同様だが、懸案であった老朽化が進む東部浄水場の改修が、南部浄水場改修に続き行われることとなっている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 後日回答 敷設後40年が交換の目途、石綿管は接手など一部に残るのみで、ほとんどは改修済み。（建設水道課） </div>		

<p>報告事項の質疑</p>	<p>質問 富山県舟橋村の管外視察報告に「新しいコミュニケーション」とあるが、これは具体的にはどういうことか。</p> <p>回答 舟橋村は富山市のベッドタウンということから、特に30代の人口ボリュームが高いという村で、年長者を頂点とした縦に流れるような社会には若い方がなじめないことから、横並びで自由に物が言えるゆるいコミュニティを作って若者の理解を得ようとしている。</p> <p>回答 当町では行政区とか組とか、旧来からの組織があってそこに参加しているが(おてんま)、舟橋村では「行ってみようか」と自主的に参加するようなコミュニティの構築を目指している。</p> <p>質問 管外視察の美術館についてだが、旅行業者と組んで誘客しているとしているが具体的にはどのような企画がされているのか。</p> <p>回答 当町のロマン美術館も、設立当初は各旅館に入場券を配って手数料をお支払いしていた経緯があり、観光とのつながりを持っていたが、いつからか忘れられてしまった。 この美術館はJR駅を含め市内にある3つのバス事業者に営業活動を行っている。また、エージェントへのパンフレットの配布も積極的に行っている。 当町も今回、学芸員が代わったこともあり、積極的に観光客に目を向けた運営も考えていただくよう期待している。</p>
<p>意見交換会での 質問と回答</p>	<p>質問 育成会として東部地区を回った際、「小学生、中学生がテスト勉強をする場所が無い」という声があった。 図書館はあるが、ちょっと狭く 気軽に利用できる空間がない。 また、質問したいことがあっても回答してくれる人もいない。 できればオープンなスペースで勉強できる場所を町で作っていただきたい。(土日、放課後)</p> <p>回答 議会としてこの件を協議したことはない。 中央公民館のロビーを中学生が利用している姿は見ている。</p> <p>回答 「放課後児童クラブ」と「子供教室」二種があるが子供教室については山ノ内町としては対応していない状態だ。</p> <p>要望 蟻川図書館に広いスペースがあれば、という感じでいいのだが。</p> <p>回答 クーラーもあってゆっくり勉強でき、自由に利用できるオープンなスペースがほしいという要望として承り議会としても研究、町に要望もしていきたい。</p> <p>質問 「楽ちんバスで医院を回ってほしい」という年配の方の声が聞こえるので、城下医院へのコースの検討をしてほしい。</p> <p>回答 須賀川地区においても北信病院への接続を望む声が非常に強いが、国の補助金を活用して一つの自治体内での運行に限り認可されている有償バス事業ということで、他市町村への乗り入れは困難だが、城下医院については町内でもあり、</p>

<p>意見交換会での 質問と回答</p>	<p>利用者からも「湯田中駅から城下医院への接続を」という声もあることから、ルートを検討で可能とも感じるため、町に要望したい。</p>
	<p>質問 会派についてだが、議案についてはそれぞれの会派ごとに議論して、会派の方針で進むのか、それとも個々の意見で進むのか。</p>
	<p>回答 会派拘束は特にとっていない。</p>
	<p>回答 理想は会派一本だが、議案ごとにケースバイケース。</p>
	<p>回答 議会運営委員会のなかでの連絡や調整のために会派は機能している。</p>
	<p>質問 花火大会が中止になった。新聞報道などから、観光連盟が「予算が集まらなかったことから中止した」と理解している。観光連盟は町からの補助ももらっている団体ということから、議会として何らかの行動ができなかったのかという思いがあるが。</p>
	<p>回答 外部の団体ということもあり直接の行動は控えているが、所管の観光商工課に対しては話もして、情報を得たりしている。 今回の煙火大会中止の件については、一方的に「中止します」という話で来たようで、中止に至る連盟内部での経過については伝わってこなかったのが実態。 ご指摘のような予算の問題も大きかったようだが、いずれにせよ一度やめてしまうと再度復活するためには大きな壁があると感じているし残念に思う。</p>
	<p>回答 中止に至る流れはおおむね議長の通りだが、側聞するところによると、有力な加盟団体が本年度の出費の減額を（連盟に）提案したことがきっかけのようだ。新聞報道で、宿泊されるお客様が無いなどと言われているが、これからの観光は、業者の方も地域の住民も一緒になって考えていかなければならないとされている中での今回の花火大会の中止は非常に遺憾だ。</p>
	<p>回答 理事会の検討経過の中で、お金も大きな問題だったが、加えて「おてんま」の確保と、警察からの規制が強まったことも要因だ。 町の委託事業でもあり、中止は残念だが、実行委員会として煙火大会を開催するためには、町の応援体制やボランティアの皆さんとかの体制の再構築が必要。</p>
	<p>質問 民間の中でも再度行いたいという声も聞く。難しいが民間主導でやらねばならないことが多いと思うが、もしお金の相談があったときは、「ふるさと納税」の利用を考えていただけないか。</p>
<p>回答 ご要望としてお聞きしたので、委員会などで協議するようにしたい。</p>	
<p>質問 いつの議会報か記憶にないが、消防団東部7部を3部程度に再編するというような記事があったと思うが、現在の進捗状況はどうか。</p>	
<p>回答 たまたま本日消防防災委員会が開催され、団員の減少による再編に関する考え方の説明を受けてきた。 それによると、将来的に人口減少が続いて団員が半分になってしまえば統合せざるを得ないという状況だ。</p>	

意見交換会での
質問と回答

るを得ないという極めて長期的な視点での考え方はあるようだが、現段階では具体的な検討は行っていない。
現在、東部地区で考えられる統合、例えば洪部が単独で所有している自動車ポンプを東部分団として維持できるかといった件は、考える時期と思われる。
また機能別団員とからめた団員定数の問題も課題となっている。

要望 各部とも団員の確保には困ってはいるが、それぞれの部には、特色や伝統があり、それぞれに頑張っているのので、再編の意向があるなら地域の団員に早く相談していただきたい。

回答 町が具体的には検討していない段階だが、今後再編の動きが出る場合も十分考えられるので、ご要望の趣旨をしっかりと町に伝える。

質問 人口減の中、区、組の運営が難しい。区や組の合併など議会で主導、推進していくことは考えられないか。
このままでは、将来若年層に役員や消防団も含め、しわ寄せが生じるのではないか。土日に事業があつたりして、子育ての時間もなくなり、それを理由に30代が町外への転出することも在り得ると思う。

回答 区や組の合併などに対し議会として申し上げる立場にはないので、議会としてこの件を話し合ったことはない。
上条区の状況を例にお答えすると、上条堰のおてんまは、全区民動員してのイベントだが、高齢化が進んでいる。
現在、区長が活性化委員会を立ち上げ、区の今後の在り方を検討している。
伍長も含め毎年何らかの役につかねばならない状況であつて、今後を心配する声はあるが、何とか頑張っている状況だ。
衛生委員といった町からくる各種の役も引き受けられない状況が、そう遠い将来でなく起こりうるとの認識はある。
この問題については、重要なご意見としてしっかり受け止めるが、先ほど申し上げたとおり、議会としてというより、区や地域の住民も含めて、知恵を出し合い考えるべき問題であることから、組長会、区長会などで話題となってくること、方向性は出てくると考えている。